

臨床化学分析用管理血清

セロノルム・ヒューマン Seronorm Human

Batch No. 2309894 2024年9月作成
有効期限:2027年11月

セロノルム・ヒューマンはノルウェー赤十字社より提供される健常人の血液から調製された管理血清です。

—特長—

- 生化学分析、免疫蛋白分析、蛋白電気泳動分析、ホルモン分析、微量金属分析等の管理血清として最適です。
- 容易に溶解し、澄明で濁りがなく、また粘性は血清と類似しています。

—使用法—

- ホールピペットを用い、正確に精製水(10°C以下)5mLを加え、泡立てないように混和して溶解します。
- 溶解後は検体と同様に扱います。

—安定性—

溶解後は、各成分とも2~8°Cで1週間、-20°Cで1か月間安定です。

*ASTは添加成分の影響により、経時的に高値化するため「24時間以内」に凍結保存してください。

*T-BIL、D-BILは光の影響等を受け、測定値が不安定なため、30分以内に凍結保存してください。

—保存—

2~8°C保存

[1] マルチキャリブレーターとしての濃度設定

下記項目のキャリブレーターとしてご使用の際は、下記に示す濃度を設定してください。

項目	試薬	設定値	不確かさ	準拠物質(方法)
ALB	クリニメイト ALB試薬 (BCG法)	4.06 g/dL	±0.10 g/dL	IRMM ERM-DA470k/IFCC
	オートセラ ALB (BCG法)			
	ピュアオートS ALB-N (BCP改良法)	3.88 g/dL	±0.13 g/dL	
	クオリジェント ALB-N (BCP改良法)			
TP	クリニメイト TP試薬	6.50 g/dL	±0.07 g/dL	NIST SRM927d (AACC準拠法)
	オートセラ TP			
	クオリジェント TP	6.40 g/dL	±0.08 g/dL	
	ピュアオートS TP			
クオリジェント TP-N				
CA	クリニメイト CA試薬 (OCPC法)	8.75 mg/dL	±0.05 mg/dL	NIST SRM915b
	オートセラ CA (OCPC法)			
	クオリジェント CA (OCPC法)	8.78 mg/dL	±0.13 mg/dL	
	アキュラスオート Ca II (酵素法)			
UA	ピュアオートS UA	5.00 mg/dL	±0.03 mg/dL	NIST SRM913a
	クオリジェント UA			
	オートセラS UA			
UN	ピュアオートS UN-N	12.1 mg/dL	±0.21 mg/dL	NIST SRM912a

包含係数 K=2

[2] 酵素の活性調製には、下記由来のものを使用しています。

ALP	: ヒト胎盤	γ-GT	: ブタ腎臓
AMY	: ヒト唾液、ブタ膵臓	HBDH	: ヒト胎盤
CK	: サル心臓	LD	: ヒト胎盤、ウシ肝臓
AST, ALT	: ブタ心臓		

[取扱い上の注意]

本品は、HBs 抗原陰性、HIV 抗体陰性、HCV 抗体陰性を確認した血清から調製されておりますが、ご使用の際は感染の危険のあるものとして、検体と同様に十分ご注意の上お取扱いください。

輸入元 **積水メディカル株式会社**
東京都中央区日本橋二丁目1番3号製造元 **SERO**

セロノルム・ヒューマン Seronorm Human

Batch No. 2309894 2024 年 9 月作成
有効期限: 2027 年 11 月

コレステスト, クオリジェント, ピュアオート, クリニメイト, オートセラ他による参考表示値

項目名	試薬名	測定法	単位	参考表示値
AST	ピュアオートS AST-L	JSCC標準化対応法	U/L (37°C)	43±5
ALT	ピュアオートS ALT-L	JSCC標準化対応法	U/L (37°C)	43±5
LD	ピュアオートS LD-IFCC	IFCC標準化対応法	U/L (37°C)	147±19
γ-GT	ピュアオートS γ-GT	JSCC標準化対応法	U/L (37°C)	39±4
ALP	ピュアオートS ALP-IFCC	IFCC標準化対応法	U/L (37°C)	91±14
LAP	ピュアオート LAP	GSCC勧告法準拠 (実測K値)	U/L (37°C)	45±5
CK	JSCC標準化対応法	JSCC標準化対応法	U/L (37°C)	112±15
CK-MB	シグナスオート CK-MB MtO	免疫阻害法 (シグナスオート CK-MB MtO)	U/L (37°C)	24±9
CHE	ピュアオートS CHE	JSCC標準化対応法 (p-ヒドロキシベンゾイルコリン基質法)	U/L (37°C)	315±57
AMY	ピュアオートS AMY-G2	JSCC標準化対応法 (Gal-G2-CNP基質法)	U/L (37°C)	119±15
	ピュアオートS AMY-G7	JSCC標準化対応法 (Et-G7-pNP基質法)	U/L (37°C)	107±14
P-AMY	ピュアオートS P-AMY-G2	免疫阻害法・Gal-G2-CNP基質法	U/L (37°C)	74±12
	ピュアオートS P-AMY-G7	免疫阻害法・Et-G7-pNP基質法	U/L (37°C)	58±9
CHO	コレステストCHO	酵素法	mg/dL	165±13
F-CHO	ピュアオートS F-CHO-N	酵素法	mg/dL	31±3
TG	コレステストTG	酵素法:遊離グリセロール消去法 (JSCC勧告法準拠)	mg/dL	60±6
PL	ピュアオートS PL	酵素法	mg/dL	192±10
NEFA	クリニメイト NEFA試薬	酵素法	μEq/L	606±61
GLU	ピュアオートS GLU-R	ヘキソキナーゼ法 (レート法)	mg/dL	78±9
TP	オートセラ TP	ビウレット法 (アナセラムALB・TP標準液使用)	g/dL	6.3±0.6
	ビウレット法 (AACC法準拠)	ビウレット法 (AACC法準拠)	g/dL	6.4±0.6
ALB	ピュアオートS ALB-N	BCP改良法 (ERM-DA470k/IFCC準拠)	g/dL	3.9±0.5
	クリニメイト ALB試薬	BCG法 (ERM-DA470k/IFCC準拠)	g/dL	4.0±0.5
		BCG法 (アナセラムALB・TP標準液使用)	g/dL	4.0±0.5
BIL	ユニメディ「T-BIL-LQ」	酵素法	mg/dL	0.9±0.2
D-BIL	ユニメディ「D-BIL-LQ」	酵素法	mg/dL	0.1±0.1
UN	ピュアオートS UN-N	酵素法 (GLDH法)	mg/dL	12.0±1.3
CRE	酵素法	酵素法	mg/dL	0.9±0.1
UA	オートセラS UA	酵素法	mg/dL	5.1±0.4
CA	オートセラ CA	OCPC法	mg/dL	8.8±0.5
	アキュラスオート Ca II	酵素法	mg/dL	8.7±0.5
FE	ピュアオートS FE	ニトロソ-PSAP発色法	μg/dL	102±15
UIBC	クイックオート ネオ UIBC	ニトロソ-PSAP発色法	μg/dL	244±68
IP	クリニメイト IP-2試薬	フィスケ・サバロー法	mg/dL	3.2±0.3
	ピュアオートS IP	酵素法	mg/dL	3.1±0.3
MG	クリニメイト MG試薬	キシリジブルブルー法	mg/dL	2.3±0.3
CRP	ナノピア CRP	ラテックス免疫比濁法	mg/dL	0.8±0.1
IgG	N-アッセイ TIA IgG-SH ニットーポー	免疫比濁法	mg/dL	1010±101
IgA	N-アッセイ TIA IgA-SH ニットーポー	免疫比濁法	mg/dL	196±24
IgM	N-アッセイ TIA IgM-SH ニットーポー	免疫比濁法	mg/dL	93±12
C3	N-アッセイ TIA C3-SH ニットーポー	免疫比濁法	mg/dL	133±13
C4	N-アッセイ TIA C4-SH ニットーポー	免疫比濁法	mg/dL	24±2
胆汁酸	アクアオート カイノス TBA試薬	酵素サイクリング法	μmol/L	17±4
プレアルブミン	ピュアオートS プレアルブミン	免疫比濁法	mg/dL	20.9±2.1
IV型コラーゲン	パナッセイ IV-C「ラテックス」	ラテックス免疫比濁法	ng/mL	128±26
Na	日立用Bタイプ試薬	日立電解質自動分析装置 電極法 (希釈法)	mmol/L	143±4
K			mmol/L	4.0±0.2
Cl			mmol/L	113±5

測定法は弊社検査薬の基本操作に従っております。

JSCC 標準化対応試薬および IFCC 標準化対応試薬は酵素キャリアプレートプラスを検量物質に用いて測定しています。
「コレステスト」「クオリジェント」「ピュアオート」「クリニメイト」「オートセラ」は積水メディカル株式会社の日本における登録商標です。
その他の商標は各社の日本における商標または登録商標です。

積水メディカル株式会社

東京都中央区日本橋二丁目1番3号